

〔女子準決勝〕

昭和学院中学校 (市川・浦安)	100	}	25-7 17-11 36-9 22-10	}	37	八街市立 八街南中学校 (印旛)
--------------------	-----	---	--------------------------------	---	----	----------------------------

【評】

お互いにオールコートマンツーマンで試合が開始。開始早々、昭和学院中は⑤古川、⑧加々の速攻でゲームの主導権を握る。昭和学院は激しいディフェンスから速い展開のバスケットを繰り広げ、さらに⑦花島の力強いインサイドプレーや⑤古川の 3 P シュートなども決まりリードを広げていく。一方、八街南は⑫三須のドライブや⑭鈴木の 3 P シュートで必死に食い下がるも点差は縮まらない。

2 Q, 昭和学院は 1 年生⑩野本のリバウンドシュートや⑮エゴスの 3 P シュートなどで加点し、攻撃の手を緩めない。出場する選手それぞれが役割を果たし選手層の厚さと鍛えられたディフェンス力を見せる。八街南は⑩望月の 3 P シュートや⑬小倉のミドルシュートで応戦するも 42-18 で前半終了。

後半も、昭和学院は安定したバスケットで王者の貫禄を見せ、決勝進出を決めた。一方、敗れはしたものの相手の高さに屈することなく自分たちのバスケットをやり通した八街南中に、会場から大きな拍手がおくられた。

〔女子準決勝〕

市川市立 第三中学校 (市川・浦安)	54	}	13-17 13-18 15-2 13-8	}	45	市川市立 第八中学校 (市川・浦安)
------------------------------	----	---	--------------------------------	---	----	------------------------------

【評】

試合開始直後から、市川八⑤保坂のミドルシュート、市川三④木内の 3 P が決まるなど、両者落ち着いたスタート。市川八は⑥廣瀬のハイポストプレーを起点に、1 on 1 や④松野の 3 P でオフェンスのリズムを作り、4 点リードで第 1 ペリオドを終えた。

第 2 ペリオド、市川三は④木内の 3 P や⑤佐藤の 1 on 1 で追い上げを図るが、市川八も 1 on 1 やリバウンドシュートで確実に得点を重ね、9 点差で前半を終えた。

第 3 ペリオドに入って、市川八⑥廣瀬に対して市川三は早めのカバーディフェンスで失点を抑える。その間、市川三⑨木戸のステップインシュートなどで得点を重ね、残り 3 分で 1 点差となる。その後、市川三⑮石橋の 3 P などで市川三が逆転。

第 4 ペリオドはお互い一歩も譲らない展開。市川八は⑥廣瀬、⑮加々美の 1 on 1 で得点を重ねる。市川三もバスケットカウントなどで追従を許さない。残り 1 分半、市川三はジャンプシュートを決め、そのまま試合終了。最後まであきらめずに戦った両チームに拍手が送られた。

〔女子決勝〕

昭和学院中学校 (市川・浦安)	66	}	19-6 13-10 21-9 13-8	}	33	市川市立 第三中学校 (市川・浦安)
--------------------	----	---	-------------------------------	---	----	------------------------------

【評】

8 年連続優勝をめざす昭和学院中と初優勝を狙う市川三中との対戦。地区大会の決勝戦と同じカードとなった。互いにハーフコートマンツーマンでスタート。1 Q, 昭和学院中は⑥大城のドライブや⑦花島の高さを生かしたプレーで得点を重ねる。一方市川三中は昭和学院中の堅いディフェンスに苦しみ、リズムをつかめない。高さが気になりシュートが落ちてしまう。

2 Q, 市川三中はオールコートマンツーマンにディフェンスを切り替える。さらに市川三中⑧安藤のドライブなどで反撃を試みる。

後半に入ると、互いに点を取り合う展開になるも、昭和学院中は 2 on 2 やハイローのポストプレーを中心に再びリードを広げ始める。市川三中は、果敢にゴールに向かうプレーを連発。何とかリズムをつかみ、スクリーンなどを巧みに使ってチャンスを作っていく。しかしながらリードが埋まらずそのまま試合終了。昭和学院中が 8 年連続 19 回目の選手権大会優勝を決めた。

〔男子準決勝〕

船橋市立	}	15-16	}	松戸市立
		13-12		
習志野台中学校 (船橋)		9-11		第一中学校 (松戸)
50		13-18		57

【評】

船橋地区と松戸地区，激戦区の王者同士の一戦。1Q両チームともハーフコートマンツーマンでスタート。松戸一⑧山崎のシュートで先制。習志野台も④天野も決め返し一進一退の攻防。習志野台は⑥楚良の1on1で得点。松戸一は⑧山崎のゴール下を中心に攻撃。1Q終盤，松戸一は④川鍋，⑥増田の1on1で得点するも，習志野台⑤米本がスティールからレイアップを沈める。

同点で迎えた後半，松戸一⑧山崎がシュートを決めるも，習志野台⑦野上がファーストブレイクから得点。お互い一步も譲らない展開。

最終ピリオド，習志野台⑥楚良が1on1で連続得点し，逆転に成功。松戸一⑧山崎もゴール下を決め返し，同点に追いつく。試合終了残り1分30秒，松戸一⑧山崎の3Pが決まり，5点のリードを奪う。松戸一は最後のフリースローも落ち着いて決め，そのまま試合終了。松戸一中が決勝進出を決めた。互いの気迫がぶつかり合う好ゲームであった。

〔男子準決勝〕

成田市立	}	14-9	}	千葉市立
		7-14		
西中学校 (印旛)		6-11		草野中学校 (千葉)
34		7-7		41

【評】

互いにハーフコートマンツーマンで始まった立ち上がり，成田西は強気の姿勢でオフェンスを展開する。成田西④岡戸，⑦蓬田の連続バスケットカウントで勢いに乗ると，3Pも決まりだし，成田西が12-2と大きくリードする。対する草野は④百目木を中心にオフェンスを展開。何とか成田西に食らいついていく。

後半に入ると，互いのディフェンスはさらに堅く激しくなっていく。互いのシュートチャンスが減り，ロースコアの展開。得点が動かない中，草野⑩大橋の3Pを皮切りに草野のペースになっていき，徐々に草野がリード。成田西も必死のディフェンスで食い下がるも，草野の選手たちは激しいプレッシャーを冷静に処理し，そのまま試合終了。草野中が決勝進出を決めた。最後まであきらめず戦った成田西の選手たちの健闘をたたえたい。

〔男子決勝〕

松戸市立	}	8-21	}	千葉市立
		4-12		
第一中学校 (松戸)		18-12		草野中学校 (千葉)
41		11-24		69

【評】

男子決勝は，シードを下して勝ち上がってきた松戸一中と，草野中との対戦。試合開始直後，草野中は④百目木，⑩大橋を中心に得点を重ねる。一方，松戸一中は，2年生のエース⑧山崎を中心に攻めるも，草野中の強力なハーフコートマンツーマンに苦しむ。2Qも，草野中リードの流れは変わらず，12対33で折り返す。

後半，松戸一中は全員でリバウンドを取りに行きはじめ，流れを引き寄せ，速い展開から得点を重ね，草野中に1桁得点差まで詰め寄る。対する草野中も，追いつかれまいと力強いドライブからのレイアップシュートをよく沈め，引き離す。

4Q，松戸一中は，一生懸命にボールを追いかけ，ルーズボールに飛びつくなど粘りを見せる。草野中も，ゴール下，3P，1on1など多彩なバスケットでバランスよく得点を重ね，松戸一中を圧倒し始める。点差が開き始めたところで試合終了。草野中が初優勝を飾った。最後まで粘り強くボールを追いかけ戦った，松戸一中の夏の活躍が楽しみである。決勝戦らしいさわやかなゲームとなった。

